

大西農園—原木しいたけ栽培

生産者 大西公子・輝昭
住 所 上水内郡小川村
連絡先 026-269-2315

〈原木しいたけ はいま〉

2011年、東日本大震災後、しいたけ原木の産地である福島県が放射能の影響を受け原木購入ができなくなり、長野県原木もその影響で他県から集中して注文が来て原木がぐ〜んと高くなり、その上通年の本数を確保することが困難な状況です。そこに生産者の高齢化も手伝い、現在北信地方の原木しいたけ栽培農家は我が家のみとなってしまいました。

安心安全な自然の恵みである原木しいたけが、もしかしたらまぼろしのきのこになる日がくるかも……。

〈我が家の原木しいたけの販路〉

- ・ 西友大町店 4月～11月
- ・ 小川さんさん市場 3月～12月
- ・ あもり直売所 通年
- ・ コープながの 通年

バラ売り

- ・ 東京：成城石井（スーパーマーケット）
- ・ 佐久：ツルヤ

など

いずれも、消費者のことを考え、できるだけ安く（赤字覚悟で）、を心がけて販売しています。

「しいたけ」は2006年よりJAS法で「原木しいたけ」か「菌床しいたけ」の表示が義務化されています。「原木しいたけ」はクヌギやナラなどの原木に菌をうち、栽培します。「菌床しいたけ」は広葉樹のくずや栄養剤を合わせて固めたものに菌を植え付けて栽培します。スーパーでは見かけるしいたけの多くは菌床しいたけになります。

